

## 臨床上のARTの問題点とその対応

-社会的倫理的問題を省く-

- ・ 卵巣過剰刺激症候群 ( OHSS )
  - 胚移植せず全胚凍結, IVM: in vitro maturation ( 卵子の体外成熟 ) 特に多嚢胞性卵巣症候群 症例
- ・ 多胎妊娠の増加 → 1-2個の胚 (胚盤胞) 移植
- ・ 高年女性の低い成功率 → 若い時の卵巣・ 卵子の凍結、または遺伝子改変へ
- ・ 異常妊娠、奇形発生の可能性、あるいは不妊因子の継承 ( 特に男性不妊因子 )
  - 未成熟または形態不良配偶子の受精能力および胚発育の改善

## ARTの新しい技術と今後の課題

- ・ 着床前診断
- ・ 卵子の体外成熟 ( IVM )
- ・ いわゆる卵子の若返り  
(卵核胞置換、卵細胞質移植)
- ・ 卵子または卵巣の凍結
- ・ ICSIにおける受精の改善
  - 卵の活性化の工夫 など

